

浅野 孝介 (大垣)
 松本 将史 (多治見)
 藤井 紀幸 (加茂)
 青木 信秀 (大垣)
 中矢 剛 (高山)
 加藤 信基 (岐阜)
 塩谷 博英 (岐阜)
 大場 純治 (大垣)
 高木 博人 (養老)

《居合道六段》

●七月二日 新潟
 高田 齐 (岐阜)

《居合道七段》

●七月二日 新潟
 志津野泰幸 (岐阜)

《剣道七段》

●八月七日 福岡
 益田亜希子 (岐阜)
 ●八月二十一日 新潟
 柘植 紀子 (加茂)

《剣道六段》

●八月八日 福岡
 藤井 淳 (不破)

《居合道六段》

●十一月七日 東京
 栗本 英 (岐阜)
 内藤 義秀 (揖斐)

《居合道七段》

●十一月七日 東京
 中川由紀子 (岐阜)

《剣道七段》

●十一月十三日 愛知
 中川 節絵 (岐阜)
 竹内 浩史 (岐阜)
 後藤 弓江 (関)
 秋田 幸寛 (加茂)
 山本 雅喜 (岐阜)
 山下 佳彦 (岐阜)
 安田 広英 (岐阜)
 榎林 優 (可児)
 後藤 弘司 (本巢)
 加藤 治良 (多治見)

《剣道六段》

●十一月十四日 愛知
 栗本 匠 (岐阜)
 五十嵐 洸 (岐阜)
 櫻井 貴幸 (岐阜)
 牧 大佑 (養老)
 浅川 正堂 (岐阜)
 福田 陽祐 (本巢)
 木村 武嗣 (羽島市)
 日野 直人 (岐阜)
 成瀬有紀恵 (加茂)
 青木 透 (本巢)

《剣道称号》

●十一月二十三日 東京
 錬士 桃瀬 優 (大垣)
 恒川 和也 (本巢)
 坂本 太一 (岐阜)
 高木 和哉 (岐阜)
 野口 隼人 (関)
 釜付 力 (岐阜)
 紅谷 祐治 (加茂)
 左近 豊子 (各務原)

教士

道上 勝彦 (高山)
 石原 幸一 (加茂)
 中川 俊克 (岐阜)
 荒垣 雅行 (飛騨)
 今藤 憲大 (岐阜)
 清水 美貴 (大垣)
 杉江 正直 (不破)
 安藤 貴治 (羽島市)
 河西貴一郎 (本巢)
 田原 了 (加茂)
 藤原 光彦 (大垣)
 服部 幸子 (多治見)
 大橋 謙司 (海津)
 古川 清之 (各務原)

《剣道七段》

●二月十九日 山梨
 山北 麻未 (羽島市)

《剣道六段》

●二月二十日 山梨
 河合 秀俊 (岐阜)
 森 俊樹 (可児)
 佐藤 聡 (本巢)

少年剣道

◎第46回春季少年剣道錬成大会

六月二十六日(土) 第四十六回春季少年剣道錬成大会が、県内各地から、五百人を超す少年剣士が集まり、OKBぎふ清流アリーナで開催されました。

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、会場内への人数制限を設け、会場内の案内表示に従い、入口と出口を分け、また、客席も前後左右一人分を空けて座るなど、感染対策をとりながらの開催となりました。

大会開催に先立ち、下鳥理事長から、「試合者は、鏢競り合いを避ける。やむを得ず鏢競り合いとなった場合は、すぐに分かれるか、引き技を出す」など、新型コロナウイルスが収束するまでの暫定的な試合・審判法について、説明がありました。

少年剣士は、コロナ禍でありましたが、日頃の練習の成果を充分出し、気迫あふれる試合内容となりました。結果は、次のとおりです。